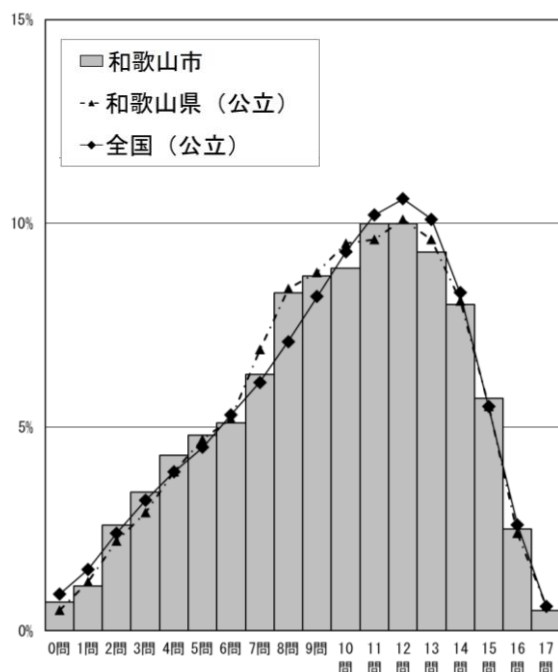


教科調査の分析より《小学校理科》

理科	和歌山市	和歌山県	全国
平均正答率	57	57	57

理科の平均正答率は、全国平均と同等でした。学習指導要領の内容別では、「粒子」、「生命」は全国平均を少し下回りましたが、その他は、全国平均を上回りました。



学習指導要領の内容別平均正答率

単位: %

小学校理科		和歌山市	和歌山県	全国
A 区分	「エネルギー」を柱とする領域	46.9	47.0	46.7
	「粒子」を柱とする領域	50.5	50.5	51.4
B 区分	「生命」を柱とする領域	48.7	50.8	52.0
	「地球」を柱とする領域	66.8	67.1	66.7

☆理科の設問に見られた和歌山市児童の傾向

- …正答率が全国より高く「できている」と考えられるもの
- …正答率が全国より低く「課題がある」と考えられるもの
- 【 】内は、問題番号と正答率 < > 内は全国との差

○赤玉土の粒の大きさによる水のしみ込み方の違いについて、結果を基に結論を導いた理由を表現することができる。【1(2) 69.2% <+8.7>】

○水の温まり方について、問題に対するまとめを導きだす際、解決するための観察、実験の方法が適切であったかを検討し、表現することができる。【4(1) 52.9% <+2.3>】

●ヘチマの花のつくりや受粉についての知識を身に付けることについて課題がある。
【3(1) 63.4% <-7.3>】

●水の蒸発について、温度によって水の状態が変化するという知識を基に、概念的に理解することに課題がある。【4(2) イウ 57.9% <-6.3>】